

霧島山のめぐみめぐる

えびの

山と水、米と肉。温泉と四季のまち。

広報

7 2017
JUL
vol.609

Ebino city
Public relations

特集
新しい芽
農業を育む若者たち

今月の掲載記事

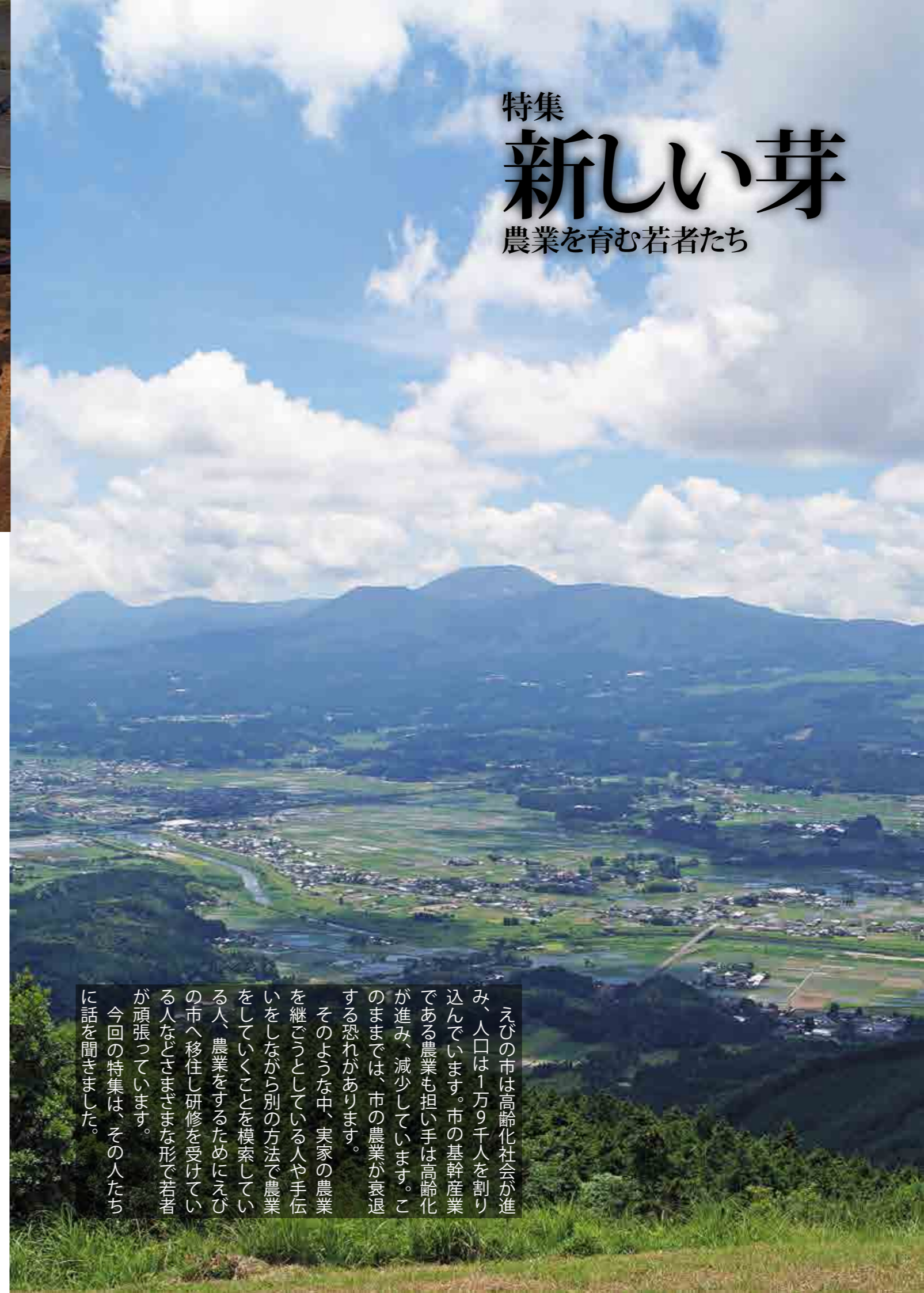
増田誓志選手がえびのでトレーニング
CIVIC NEWS
まちのわだい



特集
新しい芽
 農業を育む若者たち



お父さんとお母さんと3人で毎日作業をしている坂下さん。休みの日や夕方は弟さんも手伝いをしています。家族で和気あいあいと作業をしている姿はとても楽しそうでした。坂下さんは「大変なこともあるけど、休みをとれる制度などもあるので楽しく仕事できています」と話していました。



笑顔のすてきな坂下さん。取材をしている間も笑顔が絶えず、とても明るい雰囲気でした。

001

上浦



実家を手伝いながら
 農業に携わる夢を見つけない

坂下春夏さん

3月まで小林秀峰高校に通っていたので、4月から本格的に実家の手伝いをしています。小さいころから家の手伝いをしていましたし、高校でも農業を専門に学んでいたため、これまで学んできたものを生かしながら頑張っています。

高校の友人は、農業系の大学に進学などで市外に出てしまった人も多くいますが、私は動く方が好きなので、進学ではなく実家の手伝いをしようと決めました。

現在は、搾乳を行う約30頭を含む、約50頭の牛のお世話をしています。私が担当しているのは、搾乳と子牛のミルク・餌やりです。雨の日は搾乳などの毎日している作業をしますが、晴れている日には、その作業以外に、畑仕事や子牛の床掃除もしています。畑では、家族で食べるための野菜や、牛の餌になるものを育てています。

実家の手伝いをするようになって1番大変なのは、朝が早いことです。搾乳は朝早くや夕方に行っていますが、私は朝早く起きることが苦手で、よく父に起こしてもらっています。

私には弟がいて、実家を継ぐために、高校で農業について学んでいます。いずれは、弟にバトンを渡して、実家を出ようと思っています。酪農じゃなくても、農業には関わっていきたくいです。今は、その準備期間として、実家を手伝いながら夢を見つけないと思います。

えびの市は高齢化社会が進み、人口は1万9千人を割り込んでいます。市の基幹産業である農業も担い手は高齢化が進み、減少しています。このままでは、市の農業が衰退する恐れがあります。

そのような中、実家の農業を継ごうとしている人や手伝いをしながら別の方法で農業をしていくことを模索している人、農業をするためにえびの市へ移住し研修を受けている人などさまざまな形で若者が頑張っています。

今回の特集は、その人たちに話を聞きました。



子牛1頭1頭の体温を測り、目視で体調の確認をして報告をし、餌の量を調整して与えます。生後2カ月ほどの子牛には、餌やミルクの入ったバケツに手を入れて食べたり飲んだりするのを補助します。

幼いときから牛が好きでした。実家（東川北）で牛の世話をするようになつて1年8カ月になります。「女性が育てると牛が優しくなる」と言われて始めました。牛が優しくなっているという実感はありません。

牛に関しては素人なのでわからないことばかりです。牛舎を掃除することや、牛に飼料やわらを与えることなど教えられたことをすることで精いっぱいです。でも、その作業をきついたり辛いと思ったことはありません。逆に楽しいです。

農業に就くまでは、7年ほど熊本市周辺で、医療事務や英会話教室の営業などをしていた。そのとき、体調を崩したことがありました。ヨガや精神的なことなど体に良いものと思うことをいろいろ勉強しました。自分の体のことを考えて、行きついたのは食のことです。農薬を使用していない野菜を食べて体をつくる。そのためには、自分で育てた野菜を食べることが一番安心できると考えました。えびのに帰ればできると思い、えびのに帰ってきました。

将来は、自然農法でハーブや果樹などを育てたいです。知り合いに自然農法をしている人がいるので、その人を頼りに準備をしています。

皆さんに自然農法でできた安全・安心な野菜を提供したいと考えています。えびのでならできると確信しています。



今年の1月には、心結ちゃんが誕生。現在、夫の和入さんも修行中。

002

東川北



自然農法で育てた野菜を提供したい

隈元恵里香さん

牛に餌を与える前に、食べ残しなどを箒できれいに掃除をして、イタリアンや飼料稲、わら、配合飼料などを牛を観察しながら与えています。ときには、牛を優しくなであげることも。



003

高野



日本の農業の高い技術を学び、母国で生かす

ヴィラクルエル ジャン マイケル アルバランドさん



園田武文氏の指導の下、2カ月の研修で作業のほとんどを任せられるほどに。会話は英語中心です。

「日本の毎日シャワー、お風呂に入ることサプライズ」とたどたどしい日本語と英語交じりで話すのは、ヴィラクルエルジャンマイケルアルバランドさん(23歳)です。

ヴィラクルエルさんはフィリピン出身です。ODA事業(政府開発援助)の一環として行われている、農業青年人材育成事業(アジア)の研修生として、帰国青年国際農業者交流会の会員である高野の園田牧場で研修しています。今年の4月下旬に日本にやってきました。研修期間は11カ月です。

牧場では、肥育牛への餌のやり方、牛の体調管理などのほか、農業についてさまざまなことを学んでいます。

「生後2カ月以降の子牛なので、毎日どんどん成長していきます。子牛それぞれの体調が日々変わるので、それを見分けてミルクや飼料の量を調整しなければなりません。この時期の子牛の体調を見分けるのは難しいです」

耕うん機などの機械の操作も園田さんに教えてもらい、今では十分に操作できるようになりました。「フィリピンの実家は米農家で、水牛で田を耕しています。日本の農業の水準は高くても、いつかこの経験が生かせるときがくると思います」

「父は三輪タクシーの運転手もしています。家の手助けをするために、研修が終わって帰国しても農業を続けていきます」



真剣なまなざしでトラクターを運転する福岡さん。取材をした週は、梅雨入りしたのが嘘かと思うほどの晴天続きで、「雨が降ってくれば休みがとれるんですけどね。1日ぐらい休みがほしいです」と笑って話していました。

2月ごろから農業を始めて、約半年ほどです。高校生までえびので過ごし、卒業後、福岡の調理の専門学校に行きました。専門学校を卒業してからは、福岡や東京の飲食店で仕事をしています。

いつかはえびのに戻ってきて農業をしようと考えていました。父が亡くなり、母が1人になったことをきっかけに、予定よりも2年ほど早く戻ってきました。

現在は、約1町2反の畑に露地野菜を育てています。基本的には私と母の2人で作業を行っています。

育てているのは、大根の葉、チンゲンサイ、小松菜、里芋、ホウレン草、枝豆などです。米も作っています。収穫したものは主に、農産品加工の会社に出荷しています。

えびのに住んでいたころは、畑仕事の手伝いをあまりしていなかったのですが、農業についての知識がまったくありませんでした。その状態からのスタートだったので、作業をしながら学ぶ毎日です。わからないことばかりなので、図書館で本を借りて勉強することもあります。また、時期によっては1日中作業をするので、肉体的にきついこともあります。ですが、やりがいを感じていますし、何より、家族の支えがあって頑張れています。

今後は、家族でやっていける範囲で、もう少し土地を広げていきたいと思っています。



小野さんと奥さんの菜穂子さん、双子の恵大くんけいたと恵人くんけいと。「家族のおかげで頑張れています」と笑顔です。

004

白鳥



農業について一から勉強 家族と共に頑張りたい

小野恵一さん

005

東長江浦上



規模拡大できるように 自ら学ぶ姿勢で

福岡省吾さん



飯野中学校2年の西田有李ゆりさんが、職場体験で福岡さんに取材（インタビュー・写真撮影）を行いました。

祖父が農家をやっていて、その手伝いを小さいころからしていたのがきっかけで、実家の農業を継ぐことを決めました。新規就農者としては1年目ですが、これまでずっとえびのに残って手伝いをしてきたので、その延長線のような感じではず。

農業専門の学校に通ったことがないので、作業や機械の操作については、実家の手伝いをする中で学んできました。操作方法などはほとんど教えてもらえず、「乗ってみろ」と言われるだけのスパルタ教育でした。なので、父や祖父がしているのを見て、自分で学んできました。

米だけでなく、1年間作業を切らさないように、露地野菜もやっています。露地野菜は季節によって、ホウレン草、里芋、ラッキョウ、シヨウガ、小松菜などを育てています。

農業は、天候との戦いなので大変なこと多いですし、田んぼ一つ一つで扱い方が違うので、田んぼに合わせて作業をする工夫も必要です。大変なこと多いですが、田んぼでの作業が1番好きで、特に稲刈りの作業が好きなので、楽しく仕事ができています。他の人の田んぼの作業もすることがあるので、丁寧な仕事をするように心掛けています。

現在は、父と私とパートナーさん3人の5人体制でやっていますが、もっと規模を大きくできるように頑張っています。



4月から研修生として、イチゴ栽培について学んでいます。祖父母がえびのに住んでいて、えびの市で農業をしてみたいと思っていたところ、研修生募集があったので思い切って応募しました。農業に関わったことがまったくないので、わからないことだらけです。約2カ月がたって、生活リズムや作業に体は慣れてきましたが、まだまだ知識が足りないなと思います。研修期間が1年間なので、その間にたくさん学びたいと思います。(甲斐さん)

3月に高校を卒業して、4月からイチゴ団地で研修しています。自分が進路で悩んでいた時に、えびのに住んでいる祖父から研修生募集の話聞いて応募しました。研修期間は2年間です。これまで農作業の経験がないので、勉強の毎日です。(各務さん)

今の時期は、苗を育てています。1つの親株から4・5本の苗が出るので、そこからまた増やしていく作業をしています。現在6500鉢ほどあって、最終的には5万6000鉢まで増やします。10月ごろには、苗を植え終える予定です。

イチゴ以外にも田植えの手伝いなどをしていきます。経験しながらいろいろ学んでいます。

研修期間が終了したら、えびのに定住してイチゴ農家として頑張りたいです。いずれは、イチゴを主軸としてさまざまな物を育てたいと思っています。



甲斐さん(写真左)は宮崎市出身。各務さん(写真右)は名古屋市出身。



飯野麓(イチゴ団地)
イチゴ農家を目指して
ゼロからのスタート

甲斐理士さん 各務響さん

甲斐さんと各務さんは、イチゴ団地ができて最初の研修生。「苗を育てることからスタートしているので、イチゴができて収穫するのが今から楽しみです」とこやかに話していました。右上写真のハウスの中がイチゴでいっぱいになるのは12月ごろです。



紹介してきたように、えびの市で農業に関わり頑張っている若者たちが多くいます。

市では、新たに農業を始めようとする人が、就農するときの「収入の確保」や「技術の習得」に関する悩み・不安を解消し、安心して農業を始められることができるように、さまざまな支援事業を行っています。

●新規就農者への支援一覧

| 農業後継者規模拡大支援事業 | |
|--|--|
| 【対象者】 農業経営を引き継ぎ新規就農した農業後継者のうち、新規就農者としてえびの市長より認定を受けた、18歳以上55歳未満の人 【要件】 農業経営規模もしくは農業所得の1割以上の拡大または経営コストの削減に必要な機械等の導入をすること など | 【支援内容】 [助成金額] 導入費用の1/2または400万円の低い額 [助成期間] 就農開始から3年以内 ※3年間で400万円が限度額になります。 [返還要件] 交付期間および交付期間終了後3年以内に営農を中止した場合など |
| 新規就農者定住促進事業 | |
| 【対象者・要件】 市外から移住し就農した者または農家外から就農した者のうち、新規就農者としてえびの市長より認定を受けた、18歳以上55歳未満の人 ※農業後継者の人は対象外 | 【支援内容】 えびの市内で新たに就農した者に対し、生活費および住居費などを支援します。 [交付金額] 10万円(月額) [交付期間] 最長3年間 [返還要件] 交付期間および交付期間終了後3年以内に営農を中止した場合など |
| 農業次世代人材投資事業 | |
| ○準備型 次世代を担う農業者となることを志向するものに対し、就農前の研修を後押しする資金を交付 【対象者】 就農予定時の年齢が45歳未満であり、次世代を担う農業者となることについて強い意欲を有している人 【要件】 都道府県が認めた研修機関・先進農家・先進農業法人で概ね1年以上(1年につき概ね1,200時間以上)研修することなど | 【支援内容】 [交付金額] 150万円(年額) [交付期間] 最長2年間 [返還要件] ①研修終了後1年以内に就農しなかった場合 ②交付期間の1.5倍(最低2年間)の期間、独立・自営就農または雇用就農を継続しなかった場合など |
| ○経営開始型 次世代を担う農業者となることを志向するものに対し、就農直後の経営確立を支援する資金を交付 【対象者・要件】 ①独立・自営就農時年齢が原則45歳未満の者で、次世代を担う農業者となることについて強い意欲を有している人 ②市長より青年等就農計画の認定を受けた人 ③農業後継者の場合は、新規参入者と同等の経営リスクを負うと認められることなど | 【支援内容】 [交付金額] 最高150万円(年額) ※前年の所得金額が100万円を超えた場合は、次により交付 交付金額=(350万円-前年の所得)×3/5 [交付期間] 最長5年間 [交付停止] 前年の所得金額が350万円を超えた場合 [返還要件] 交付期間終了後、交付期間と同期間以上、営農を継続しなかった場合など |

市畜産農政課 担い手対策係・畜産振興室
☎ 35-3744 (課直通)

増田誓志選手がえびののでトレーニング

6月12日から18日まで、プロサッカー選手で宮崎市出身の増田誓志さんが、えびの市でトレーニングを行いました。これは、えびの市スポーツ観光推進協議会の誘致により行われたものです。

増田さんは、現在UAE（アラブ首長国連邦）リーグのアル・シャールジャに所属しています。12日から自主トレーニングを開始し、13日は市長を訪問。トレーニング最終日には、西諸地区の小学6年生約40人を対象にサッカー教室を行いました。

☎ 市観光商工課 観光係
35・1114（直通）



①②③ 12日から1週間行われた自主トレーニング④サッカー教室に参加した子どもたち⑤子どもたちに指導する増田選手⑥サッカー教室の最後に行われたミニゲーム⑦市長を訪問

Interview

新天地でのプレーは難しいですが、新鮮味があって楽しいです。チームの中では、自分は海外選手の1人なので、求められるレベルもすごく高いです。その期待に応えられるように、チームに貢献する高いパフォーマンスを発揮したいと思います。

シーズンオフは宮崎で自主トレーニングをすることが多いです。一緒にトレーニングしてくれる高校時代の仲間もいるし、精神的にも落ち着いてトレーニングができます。トレーニングは誰にも負けにくいくらい打ちこんできました。それが自信につながって、今の自分がいまです。

えびの市で自主トレーニングをするのは初めてでしたが、静かで落ち着いているのでトレーニングに集中できました。サッカー教室では、どうやったらうまくなるのかを自分の中で問い続けること、今よりもっとできるという意識を持つことの大切さを子どもたちに伝えました。この教室で子どもたちが何か1つでも学べたのなら幸いです。



profile
増田誓志（ますだちかし）
1985年6月19日生まれ。32歳。宮崎市出身。鵬翔高校卒。元日本代表。ポジションはMF。国内外の4クラブを経験し、現在、アル・シャールジャ SCC 所属。

8月は人権啓発強調月間です 部落差別解消推進法が施行されました

部落差別とは、日本社会の歴史的、社会的に形成された身分的差別です。被差別部落と呼ばれる地域に生まれ育ったという理由だけで、就職や結婚など日常生活の上でさまざまな差別を受けるなどの、我が国固有の重大な人権問題です。

近年では、インターネット

の普及に伴い、個人の名誉を侵害したり、差別を助長する内容の書き込みがなされたりといった新たな差別事案が全国的に発生しています。こうした状況を踏まえ、平成28年12月16日に「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されました。

この法律は、現在もなお部落差別が存在すること、部落差別は許されないものであることを明確にし、部落差別のない社会を実現することを目的としています。このような問題を解決するには、市民一人一人が人権・同和問題を正しく理解し、人権尊重の意識を高めることが必要です。

市では、平成13年12月に、「部落差別撤廃・人権擁護都市」宣言を決議しました。すべてのえびの市民が、差別のない平和で明るい生活を保障されるように部落差別をはじめ

め一切の差別を許さないことを表明し、市民の皆さんとともに同和問題の解決に全力をあげて取り組んできました。引き続き人権が尊重されるまちづくりを目指し、地方自治体の責務として、国、県と連携し、部落差別の解消に向けて、相談体制の充実や教育・啓発などに取り組んでいきます。

皆さんの一層のご理解とご協力をお願いします。

☎ 市総務課 人権啓発室
35・3727（課直通）

CIVIC NEWS

市政ニュース



不当な差別、職場や学校でのいじめ、相隣関係のトラブル、インターネットでの中傷、プライバシーの侵害など「これは人権問題では？」と感じたことはありませんか。

市では、毎月1回特設人権行政相談を開設しています。あなたの悩みの解決のために最善の方法を一緒に考えます。

えびの市女性相談所は女性のいろいろな悩みの相談を受け付けています。あなたの周りに困っている人はいませんか。

●相談窓口

【特設人権相談所】

相談日：毎月第1水曜
時間：午前10時～午後3時
場所：市役所2階2-1会議室

【えびの市女性相談所】

相談日：毎週月曜～金曜（祝日・年末年始は休み）
時間：午前9時～午後4時
場所：市役所内（電話相談・面接による相談）
専用電話：35-0152
フリーダイヤル：0120-123-693

CIVIC NEWS

市政ニュース

8月は自治会加入強化月間です 安全・安心なくらしを

8月は、自治会加入強化月間です。加入強化月間は、自治会への加入を自治会と行政が一緒になって推進するため定められたものです。期間中、チラシ配布やのぼり旗を立てるなど自治会加入を促進します。

少子高齢化が進む中、1人暮らしの高齢者の増加や、核家族化の進展などにより、個人や家族だけでは解決できない問題が、ますます増えています。もし、災害が起こったら、あなたはどうしますか？地震や水害など、大きな災害にあったとき、人は1人では対応できません。

地域の皆さんが安全・安心に暮らすためには、日頃から一人一人が地域に関心を持ち、住民同士がつながりを持つことが大切です。地域での情報共有や世代を超えた交流イベントや訓練など、自治会の果たす役割は今後ますます重要になっています。そのような中、自治会では、安全・安心なまちづくりを目

指して、防災・防犯、環境美化、住民間の親睦・交流など市民生活に密着したさまざまな活動を行っています。自治会に加入して親睦や交流を深め、地域の共通の課題に協力して取り組み、よりよい地域づくりを進めましょう。自治会に入りたいという人は、居住する地区の自治会長に連絡してください。自治会長の連絡先などわからないときは市民協働課までご連絡ください。

☎市民協働課 市民協働係
☎35・1118(直通)



8月から新しい納付書へ 税・料金の納付書を更新

8月から順次、市が発行する納付書の領収書部分が変わります。変わるののは、市が発行する税金・料金・市税・保険料・水道料金などの納付書です。領収書の幅を広げ、文字が大きくくなります。納付書も大きくくなりますので、封筒を開封するときは、納付書を切り取らないようご注意ください。利用方法については変更ありません。従来どおり、市役所本庁、両出張所窓口、銀

新しい納付書



領収書の幅が広がりました。

行や郵便局等の市内金融機関、コンビニエンスストアで利用できます。お手元にある納付書は、引き続き利用できます。

封筒を開封するときは、こちらから開けてください。



こちらから開封するときには注意してください。

8月1日からはえんじ色の保険証 保険証が新しくなります

8月1日から国民健康保険(国保)の保険証が変わります。加入者には、7月下旬に郵送します。

8月1日から使用できる新しい保険証は、えんじ色です。現在の水色の保険証の有効期限は、7月31日までです。8月からは新しい保険証を使用してください。

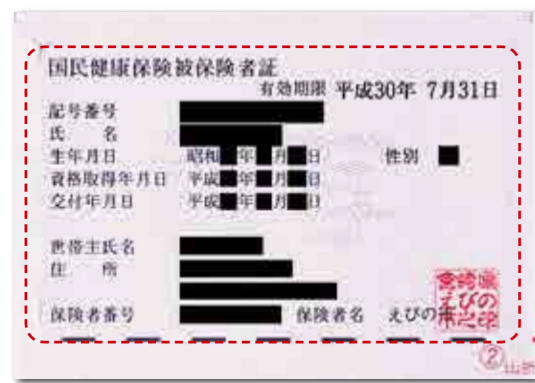
※学生用保険証の申請をしている人は除きます。届いた保険証の記載内容に誤りがある場合は、市健康保険課まで連絡してください。国保加入者が社会保険等に加入した場合(被扶養者も含む)は、国保の喪失手続きが必要です。

【手続きに必要なもの】
・国保の保険証
・職場から交付された保険証
・世帯主および社会保険に加入した人のマイナンバーが分かるもの
・世帯主の印鑑
・身分証明書
☎市健康保険課 医療保険係
☎35・3742(直通)

①新しい保険証は7月下旬に封書で届きます。



②ミシン目に沿って、ゆっくりはがしてください。



後期高齢者医療の保険証が切り替わります 届いたら内容の確認を

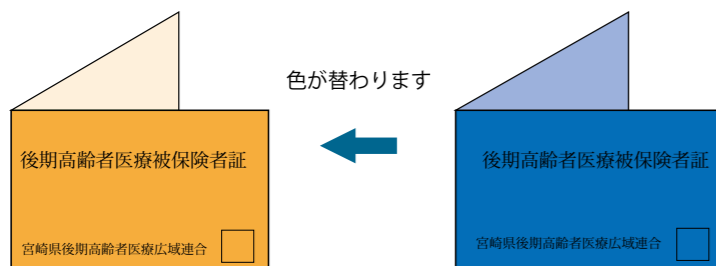
8月1日から後期高齢者医療の保険証が切り替わります。7月下旬までに本人宛てに届きます。

新しい保険証は、平成30年7月31日です。保険証が届いたら、住所・氏名・生年月日を確認してください。

病気やけがで継続して診療機関で診療を受ける人は、毎月はじめに保険証を必ず提示しましょう。

☎市健康保険課 医療保険係
☎35・3742(直通)

色が替わります



開いたとき(内側)

| | |
|------------------|------------|
| 被保険者番号 ○○○○○○ | 有効期限 |
| 住所 宮崎県えびの市○○ | 平成29年7月31日 |
| 氏名 広城 連合子 | 性別 ○ |
| 生年月日 昭和○年○月○日 | |
| 資格取得年月日 平成○年○月○日 | |
| 発行期日 平成○年○月○日 | |
| 交付年月日 平成○年○月○日 | |
| 一部負担金の割合 ○割 | |
| 被保険者番号 | |

被保険者情報記載欄

| |
|--|
| 1 私は、脳死後及び心臓が停止した死後のいずれでも、移植のために臓器を提供します。 |
| 2 私は、心臓が停止した死後に限り、移植の為に臓器を提供します。 |
| 3 私は、臓器を提供しません。 |
| <1又は2を選んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください。>【心臓・肺・肝臓・腎臓・脾臓・小腸・眼球】 |
| 【特記欄】 |
| 署名年月日: 年 月 日 |
| 本人署名 家族署名 |
| (自筆) (自筆) |

臓器提供意思表示欄



内閣総理大臣のメッセージを代読

犯罪のない明るい社会づくりを

6月28日、えびの地区保護司会の8人が市長を訪問しました。会長の岩尾昭文さんが内閣総理大臣の「社会を明るくする運動」のメッセージを代読しました。

社会を明るくする運動は、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、今年で67回目を迎えます。

7月12日には、市内各地で社会を明るくする運動の啓発活動が行われました。



牛乳を贈ろうキャンペーン

父の日に牛乳(ちち)を

6月15日、えびの市酪農青年女性部の代表3人が市長を訪問し、牛乳消費拡大のPRを行いました。

宮崎県酪農青年女性連絡協議会では、「6月第3日曜日の父の日に、牛乳を贈ろうキャンペーン」を行っています。同部は、市長に牛乳を贈り、消費拡大を願い、牛乳で乾杯をしました。

石ヶ野雅部長は「皆さんに牛乳をたくさん飲んで元気になるってもらいたいです」とあいさつしました。

6月22日、飯野高校で『地域と向き合い自分の意思を示そう』と明るく輝く未来のために』が行われ、同校の2・3年生190人が参加しました。これは、青年会議所が未来を担う生徒一人一人に市の課題をどう改善していけば

よいか考えてもらい、選挙に対して自立した主権者意識を持ってもらいたいと行ったものです。

意見交換会では、市の課題についてグループディスカッションが行われ、一番良い内容だと思うグループへの投票が行われました。

青年会議所と飯野高校生が意見交換

地域の課題と向き合う



父の日に花束贈呈

父の日に感謝を込めて



6月15日、えびの市地域婦人連絡協議会の代表7人が、市長を訪問。6月18日の父の日に合わせ、市長と教育長に花束を贈呈しました。

これは、同協議会が市長と教育長をえびの市のお父さんと見立て

毎年行っているものです。同協議会会長の春口貞子さんは「自分の時間も惜しみなく、市民のために頑張っているお2人に感謝しています。これからも頑張ってください」と花束を贈呈しました。



水道週間に合わせて

高齢者宅の水回りを点検・修理

6月7日、えびの市管工組合(12社加盟)の組合員がボランティアで高齢者宅の水回りを点検を行いました。この取り組みは、高齢者が安心して暮らせるようにと、毎年行っているものです。

同組合員は、市内の10軒を訪問し、水漏れ箇所や蛇口の点検・交換などを行いました。点検してもらった高齢者は「フィルターが詰まっていたとか自分ではわかりません。本当に助かりました」と感謝していました。

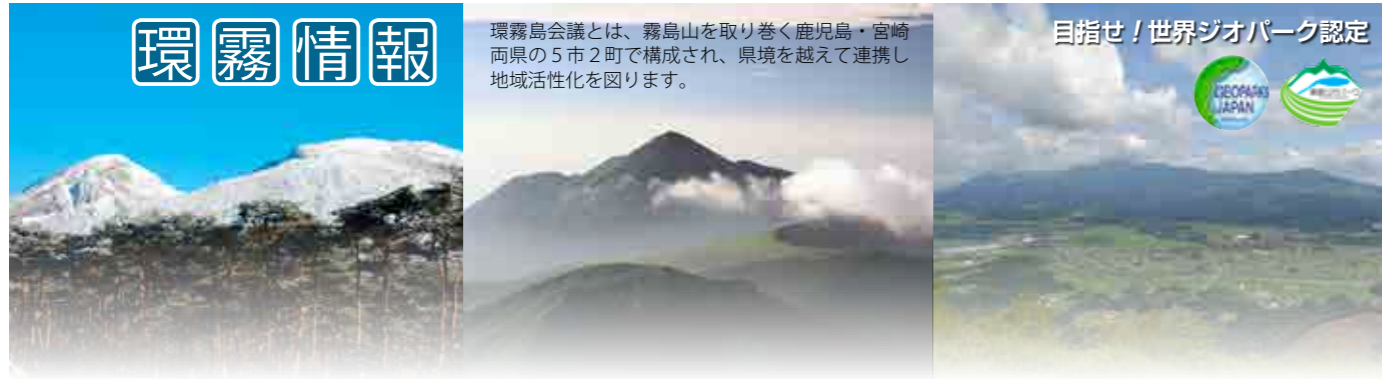


バイクトライアルミーティング

矢岳高原のコースは最高

6月4日、矢岳高原で「えびのバイクトライアルミーティング」が行われました。これは、矢岳高原活性化委員会が矢岳高原の施設や市街地の活性化につなげることで、バイクトライアル競技の普及につなげようとしたものです。

市内外から約50人が参加し、競技会や体験会などが行われました。熊本から参加した5歳の男の子は「3歳から始めました。自転車に乗るのが大好きです」と話していました。



環霧情報

環霧島会議とは、霧島山を取り巻く鹿児島・宮崎両県の5市2町で構成され、県境を越えて連携し地域活性化を図ります。

目指せ！世界ジオパーク認定



EVENTS OF KANKIRISHIMA

えびの



九州トライアル選手権第6戦

- 日時=8月27日(日) 午前8時30分~午後2時
- 場所=矢岳高原特設会場
- 内容=2017九州トライアル選手権第6戦宮崎大会が行われます。国内B級から国際A級の選手が出場します。

☎矢岳高原活性化委員会
☎090-1977-9295

えびの



霧島山モンテフェス2017

- 日時=8月11日(金・祝) 午前9時~午後4時
- 場所=えびの高原周辺
- 内容=白紫池でのSUP、スタンプラリーなどが行われます。ご家族でお越しください。

☎えびのエコミュージアムセンター
☎33-3002

心の一首一句

あなたもつくってみませんか。

短歌
散るもよし散らざるもよし
桜花地に還りゆく命なりせば
季節は梅雨が明け真澄の盛夏へと移る。桜花を見る時、七十年前多くの人が戦争で亡くなられた。昨今災害、テロ、事故、あまりにも多すぎる。命短く逝かれたすべての御霊へ花袋に乗りて故郷へ帰り参らせたまへと祈りたい。世界に平和で幸せな日が来る事を信じて。
(自註)

俳句
眼瞼に何時も母居る走馬燈
今年母の初盆、走馬燈の灯りに母を偲ぶ。
松山夢真 (自註)

詩
まだ先の事を今
十七日(土曜日)
柿の幼実が枝 いっぱいつき
台風に襲われるのかなと
予想しつつ
秋の味覚と目を
少し楽しもうと思ひ
自分流に
間引きをしていた所
上を向いて作業中の
私の名を呼ばれ
「今、帰省しました」との声
見ると在阪の隣人
しばし中断し「秋には
実るだろうから楽しみに
して下さい」と交し
しばし雑談

おおよそ七十個程の実を
二十個ぐらいに減らし
三m隣の場所には真っ赤な
凌霄花が彩り始め
益々彼岸を経過し
花も葉も散り
今盛りの田植えが
刈り入れになる頃
「秋が楽しみ」の
色づく秋に期待する
西幸一

(短歌) 竹下妙子さん ☎ 37 - 3056 (俳句) 松山良文さん ☎ 33 - 4904 (詩) ポエム同好会 (石井高子さん) ☎ 33 - 0010まで

昭南ハイテックス株式会社



機械による研削・加工



製品の双眼検査

会社概要

昭和58年に開設した昭南ハイテックス株式会社は、「よい製品はよい人材より生まれる、仕事には創意と工夫と情熱を、企業の繁栄と社員の幸福」を社是に、電子部品の製造・検査と半導体部品の製造・検査を行っています。

平成20年に加久藤工場を開設、平成25年には社内組織を刷新し、平成28年に加久藤第2工場を増築しました。増築により、クリーン度を高めた製造ラインで作り出される製品は、ユーザーから高い信頼を得ています。

昭南ハイテックスでは、自動車部品やLED等の需要拡大、従業員の働きやすい環境作りのため、「5S(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)」への積極的な取り組みなどを行っています。

また、障がいのある人の採用や外国人技能実習制度の活用、子育て世帯への補助など、若い世代から高齢者まで、地元へ貢献できるように努めています。

【事業所規模】

| | |
|------|---|
| 所在地 | えびの市大字岡松445番地2 |
| 生産拠点 | ・本社工場(岡松) ・加久藤工場(東川北) ・人吉工場(熊本県人吉市) |
| 開設 | 昭和58年 |
| 従業員 | 410人(派遣33人含む) |
| 電話番号 | 37-2159 |

働く人の声



奥松翔斗さん

地元の工場で働きたいと思い入社しました。職場はアットホームで、楽しんで仕事ができます。何百分の1ミリを求められる世界なので、精度の高いものが作れるようになった時は嬉しかったです。現在扱っている機械以外にも操作できるようになって、1人で1つの製品を加工できるようになりたいです。

市では、市内の事業所情報を市民に提供し地元企業の認知度を高め、市内事業所への就業先選択の拡大を図るために、昨年度から掲載を希望する事業所の募集を行い、昨年度は広報えびのの5社を紹介しました。今年度も5社程度の紹介を予定しています。詳しくは市観光商工課企業誘致・商工振興室までお問い合わせください。☎35・3727

家庭教育学級通信

飯野小学校は、児童数388人、PTA戸数293戸のえびの市で最も大きな学校です。平成29年度家庭教育学級は、学級生29人で始動しました。昨年度に引き続き今年度も宮崎県教育委員会から「家庭教育支援推進協力校」の指定を受けたため、「みやざき家庭教育サポートプログラム」を活用した取り組みを検討しました。その一つ目を7月25日(火)に「子どもの個性と夢」をテーマに講師を招いて実施します。

また、飯野中学校PTAと合同で実施する「親子体験活動(イチ

ゴ摘み)」、「ヨガ教室」などは定着して毎年恒例になっています。5月13日に実施したイチゴ摘みでは、親子約70人の参加があり、摘みながら食べたり、夢中で摘んだり楽しそうな親子の姿が見られました。6月30日に実施したヨガ教室では、講師の動きに合わせて親子でいろいろなポーズをとり、基礎代謝がアップしたように思いました。

これからも、教育の基盤である家庭教育の一助になれるように魅力ある講座をPTAの皆さんに提供していきたいと思ひます。



親子でイチゴ摘みを楽しみました



飯野小学校家庭教育学級長

中園 大輔さん

特殊詐欺に注意！



それは、一本の電話から始まります。次のような電話は、詐欺ですので気を付けましょう。まずは警察に相談してください。

- ・息子からの電話と信じ込ませて「風邪をひいて声がおかしい」「電話番号が変わった」「妊娠させた」
- ・市の職員を名乗って「ATMに行ってください」「受け取りの手続きが済んでいない」「今日中に手続きしないとお金を受け取れない」
- ・警察官を名乗って「あなたの口座が狙われています」「あなたの預金がないので、現金は警察で預かります」

| | | | | |
|-------------|----|-----|------|------|
| 6月の交通事故発生状況 | 人身 | 12件 | 本年累計 | 44件 |
| | 物件 | 23件 | 本年累計 | 141件 |

水難事故を防止しましょう



梅雨が明け、気温の高い日が続くと海水浴や川遊び、プール遊びを楽しむ機会が増えてきます。

そんな時に注意しなければいけないのが、水の事故です。水の事故の多くは、ささいな不注意や危険な悪ふざけによるものです。子どもだけの海水浴や川遊びは絶対にやめましょう。また、遊泳禁止区域や流れの速い危険な場所には近づかないようにしましょう。

川遊びでは、事前に天気の確認が必要です。安全と思われる場所でも、上流の豪雨による下流の急な増水などの危険も考えられます。悪天候が予想される場合の川遊びは絶対にやめましょう。

| | | | | |
|-----------------------|----|-----|----|------|
| 6月の活動状況 【えびの消防署管内】 | 火災 | 0件 | 年計 | 9件 |
| | 救急 | 62件 | 年計 | 394件 |

生涯スポーツ



アジャタをしてみませんか

ニュースポーツとは、勝敗にこだわらず、幅広い年齢層で気軽に楽しむことを目的として考案された、新しいスポーツの総称です。今回、紹介するニュースポーツは「アジャタ」です。聞きなれない名前だと思えますが、実は皆さんご存知の「玉入れ」です。アジャタは、子どもたちが運動会で行っている玉入れに、少しだけ競技性を持たせたニュースポーツです。アジャタで使う道具は、「バス

ケット」と「ボール」です。バスケットは、4mほどの棒の先にカゴを付けたものです。ボールは、小さい「アジャタボール」が99個、大きな「アンカーボール」が1個、合計100個です。写真のように、バスケットに向かってボールを投げ入れていきます。玉入れと違って制限時間はありませんが、ボールを全てバスケットに投げ入れるまでの時間を競います。このとき必ず、先に99個のアジャタボール

を入れ終わってから、最後にアンカーボールを入れます。アンカーボールを先に入れると失格です。アジャタは、各地で頻りに大会が行われる人気のニュースポーツです。大会上位者は、10秒前後で全てのボールを入れ終わっています。アジャタに興味を持っていただきましたか？「してみたい」と思われた人はご連絡ください。市社会教育課市民体育係 ☎ 35・3719（課直通）

文：市社会教育課市民体育係

くらしのメモ



利用した覚えのない請求は無視

「利用した覚えのない請求が届いたがどうしたらよいか」という架空請求に関する相談が増えていきます。請求手段は、電子メール、ハガキ、電話など多様です。【最近の事例】
・個人情報削除依頼を受けて連絡した。連絡しただけで利用料金が発生するというメールが届いた。
・着信が何度もあった番号から携帯電話にメッセージが届き「本日

連絡のない場合は強制執行する」という内容だった。電話したところ高額請求された。
・架空請求の電子メールが届き、慌てて事業者の名前や生年月日を教えました。
・デジタルコンテンツ事業者から未納料金があるというメッセージが届き、電話すると20万円を請求された。指示に従ってコンビニで購入したプリペイド型電子マネーの番号を伝えたが、翌日に47万円

を追加で請求された。利用した覚えのない料金は支払う必要はありません。絶対に連絡しないようにしましょう。後になってだまされたことに気づいても、いったん相手に渡した金額を取り戻すことは非常に困難です。まず、慌てず確認しましょう。少しでも「おかしいな」と思ったら、ひとりで悩まずに、市や警察、消費生活相談窓口等にご相談ください。文：市民環境課生活環境係

いきいき！健康



予防接種で子どもを感染症から守ろう

子どもは生まれてすぐは、母親からその緒をおとして受け取った免疫により一部の感染症に抵抗力があります。しかし、それは生後2〜3カ月を過ぎるとなくなってしまう。免疫力が未熟である子どもは、その後さまざまな感染症にかかりながら免疫を獲得していきませんが、免疫機能が未熟ゆえに重症化しやすく、注意が必要です。感染により免疫を獲得する作用

を利用するのが「予防接種」です。感染症の原因となるウイルスや細菌の増殖力を弱く、または全く増殖できないようにした薬剤（ワクチン）を体に注入することで、自然感染よりも軽い反応を起こして体内に抗体（抵抗力）をつくり、感染症にかかりにくくします。現在、多くの感染症の大流行が減少しているのも、この予防接種を多くの人が受けるようになったからです。また、感染症の大流行が減

少することで、病気で接種できない子や接種年齢に達していない乳幼児への感染も減らせます。国の予防接種法に基づき集団で予防するべき13の疾病（麻疹・風疹・百日せき・破傷風・日本脳炎・B型肝炎等）に対し接種の努力義務が課せられています。ほとんどが乳幼児期の接種です。保護者は予防接種の種類や内容、副反応等について確認した上で子どもの体調のよい時期をみて、安全に計画的に接種するようにしましょう。文：市健康保険課 田村保健師



えびの地震から50年

地震の防災・減災対策に
役立つ情報を紹介
第1回



地震により隆起、地割れした道路



激しく波打っているレール・路盤 (吉布線京町駅から鶴丸駅間)

甚大な被害をもたらした「えびの地震」

昭和43年2月21日午前8時51分に宮崎、鹿児島、熊本3県の県境付近を震源とする震度5の強震が発生し、有感区域は、ほぼ九州全域に及び、えびの町(現えびの市)では、道路の地割れ、ブロック塀の倒壊等の被害が生じました。

この地震の約2時間後の午前10時45分、本震といわれるマグニチュード6・1、最大震度6の烈震が発生し、有感区域は九州全域と四国の一部まで及びました。多数の家屋が全壊するな

ど甚大な被害が生じ、この地震は同年2月22日気象庁により「えびの地震」と命名されました。

被害が最も大きかったのは真幸地区です。京町を中心に直径約8kmの範囲が被害激甚地域となり、京町、浦、柳水流、弊田、亀沢の各地域に被害が集中しました。真幸地区の住家の全半壊は867戸で全体の80%を占めています。宮崎県の被害状況は、負傷者35人、罹災世帯3477世帯、住家被害約4944戸、被害総額約65億円です。

この地震は、被害地域が狭く、集中した区域に甚大な被害を及ぼしている、あまり例のない地震です。えびの

地震から50年、全国的に見ても阪神淡路大震災や東日本大震災、昨年は熊本県でも震度7の地震が発生しています。今後30年以内に南海トラフ巨大地震やえびの、小林に震源をもつ地震が約70%の高い確率で発生し、えびの市域で最大震度6強の地震が発生すると想定されています。

8月号から12月号まで、地震に備えるための対策などをお知らせしていきます。被災地の教訓を生かして、いざというときに備えておきましょう。

関市基地・防災対策課 基地・防災対策係
☎35・1119 (課直通)

BOOKS

図書館へ行く

おすすめの一冊



先生、しゅくだいをすました
山本悦子/作・佐藤真紀子/絵
(童心社)

しゅくだいを忘れたゆうすけが、ウソの言い訳をしていると、えりこ先生は「楽しくなるような上手なうそを思いついたら宿題を忘れてもいい」と言います。喜んだクラスのみんな次々といろいろな理由を考えます。うらやましい話ですが、本当にこのまましゅくだいをやなくていいのでしょうか？続きが気になる人は、ぜひ、読んでみてくださいね。



暗黒の巨人軍論
野村克也/著
(角川新書)

西 聞、疑惑、凡プレーの続出。巨人のスカンダルが止まらない。球界の盟主に何が起きているのか？エリート集団墮落の原因はどこにあるのか？帝国の闇を辛口の野村克也が斬ります。特に、第五章では、監督を松井秀喜、ヘッドコーチに野村克也なら最強と大胆な提言をしています。巨人ファンの人もアンチ巨人の人も必見です。

◎「最近入ったお勧め本」

- ◎古いへの「ケジメ」 斎藤茂太 著 新講社
- ◎はたのもと 秦基博 著 KADOKAWA
- ◎考えないヒント 小山薫堂 著 幻冬舎
- ◎ひんやりデザートBEST200 榎出版社
- ◎アンカー 今野敏 著 集英社

◎お知らせ

終戦の日特別企画

- 日時=8月6日(日) 午後1時~
- 場所=図書館 学習室
- 内容=「戦争体験のおはなし」や映画上映会を行います。*時間等が変更になる場合があります。

夏の夕涼みin文化の杜

- 日時=8月12日(土) 午後6時~午後9時
- 内容=喫茶ふら~っと、子どもの怖い読み聞かせ、大人のためのおはなし会、「わたしだけのワンピース」クイズラリー、きもだめし など
- *きもだめしは申し込みが必要です。

◎8月のスケジュール

| 月間行事 | | | |
|------|---|-------------------|-------------|
| 2 | 水 | 移動図書館車巡回③(岡元小を除く) | 14:05~15:15 |
| 3 | 木 | 移動図書館車巡回④ | 15:30~15:55 |
| 4 | 金 | ブックスタート(1歳児に絵本配布) | |
| | | 移動図書館車巡回⑤ | 14:05~15:15 |
| 5 | 土 | おはなし会 | 10:30~11:30 |
| 6 | 日 | 終戦の日特別企画 | 13:00~ |
| 7 | 月 | 休館日 | |
| 8 | 火 | 移動図書館車巡回① | 14:05~15:15 |
| 10 | 木 | 移動図書館車巡回② | 15:30~16:30 |
| 12 | 土 | おはなし会 | 10:30~11:30 |
| | | 夏の夕涼みin文化の杜 | 18:00~21:00 |
| 14 | 月 | 休館日 | |
| 16 | 水 | 移動図書館車巡回③(岡元小を除く) | 14:05~15:15 |
| 17 | 木 | 移動図書館車巡回④ | 15:30~15:55 |
| 18 | 金 | 移動図書館車巡回⑤ | 14:05~15:15 |
| 19 | 土 | おはなし会 | 10:30~11:30 |
| 21 | 月 | 休館日 | |
| 23 | 水 | 移動図書館車巡回① | 14:05~15:15 |
| 25 | 金 | 喫茶ふら~っと | 9:45~11:00 |
| | | 野菜・手芸品等の販売 | 9:45~11:00 |
| | | 移動図書館車巡回② | 15:30~16:30 |
| 26 | 土 | おはなし会 | 10:30~11:30 |
| 28 | 月 | 休館日 | |
| 30 | 水 | 館内整理日 | |
| | | 移動図書館車巡回③ | 14:05~15:15 |
| 31 | 木 | 移動図書館車巡回④ | 15:30~15:55 |

*おはなし会:乳幼児10:30~11:00、4歳以上11:00~11:30
*移動図書館巡回:①「飯野駅前地区体育館→飯野出張所」②「麓橋団地→自衛隊官舎」③「岡元小学校→市立病院→さくら苑」④「老人福祉センター」⑤「飯野地区コミュニティセンター→警察署官舎」

えびの市民図書館

☎35-0242 <http://ebino-city-lib.jp/>

■開館時間■ 火曜日~土曜日/午前9時~午後7時 日曜日・祝日/午前9時~午後5時
■休館日■ 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)

過疎法における固定資産税の課税免除が受けられます

「過疎地域自立促進特別措置法」および「えびの市固定資産税の課税免除に関する条例」に基づき、製造業、農林水産物等販売業（平成29年度より対象業種として追加）、旅館業の用に供する設備を新設または増設した場合は、固定資産税の課税免除の適用が受けられます。

【適用となる要件】

- ・青色申告を行う法人または個人が取得した設備であること
- ・設備の取得価額の合計額が2,700万円を超えていること
- ・製造業、農林水産物等販売業、旅館業のいずれかであること

※農林水産物等販売業：市内で生産された農林水産物や、それらを原料加工や調理したものを店舗において主に県外からの観光客等に販売する事業

【対象となる固定資産】

- ・家屋：建物およびその附属設備のうち、直接事業の用に供する部分
- ・土地：上記家屋に係る土地（取得の日の翌日から起算して1年以内に当該家屋の建設に着手した場合に限る。）
- ・償却資産：機械および装置のうち、直接事業の用に供するもの（旅館業は除く。）

【課税免除を行う期間】

対象となる資産を取得した日以降、初めて課税されるべき年度から3年度分

※詳しくは、市税務課固定資産税係までお問い合わせください。

☎市税務課 固定資産税係

☎35-3735（直通）

戦没者追悼と平和を願いサイレンを吹鳴します

広島原爆投下の8月6日午前8時15分と、長崎原爆投下の8月9日午前11時2分、終戦の日の8月15日正午に、戦没者追悼と平和を願い、サイレンを吹鳴します。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

☎市福祉事務所 福祉係

☎35-1115（直通）

アート・アドベンチャー受講者募集

市文化センターでは、指定文化事業として文化講座「なつやすみ講座 アート・アドベンチャー」を行います。

音楽を中心に、絵やことばなど幅広い視点で「芸術（アート）」の世界を探検します。夏休みはみんなでアートの世界に出かけませんか。

| | 期日 | 内容 |
|-----|----------|-----------------|
| 第1回 | 8月1日（火） | アートはすぐそばに |
| 第2回 | 8月2日（水） | 「音楽アート」楽譜を見てみよう |
| 第3回 | 8月3日（木） | 「音でアートしてみよう」 |
| 第4回 | 8月8日（火） | 「原始人の絵を描いてみよう」 |
| 第5回 | 8月11日（金） | 「フリーアート」、修了式 |

※第3回講座には、鍵盤ハーモニカ、カスタネット、笛などを持参してください。

【時間】午後3時～午後5時

【場所】市文化センター 2階 視聴覚音楽室

【対象者】どなたでも

【受講料】無料

【講師】風空（阿部 百合子）氏

【申込方法】市文化センターへ電話でお申し込みください。

☎市文化センター

☎35-2268

ご参加ください「平成29年度宮崎県就職説明会」

宮崎県では、「県内で仕事をお探しの人」と「人材を求める県内企業」との出会いの場として就職説明会を開催します。

【日時】8月9日（水）[受付] 午後1時～

[就職説明会] 午後1時30分～午後4時

【場所】ガーデンベルズ小林（小林市細野13-3）

【対象者】県内企業への就職を希望する人。年齢制限なし。ただし高校卒業予定者を除く。

【参加方法】事前手続きは必要ありません。当日、会場「受付票（企業訪問カード）」を記入した後、各企業のブー

スを訪問してください。

【参加料】無料

【参加企業】参加企業の情報は、宮崎県ホームページ（<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/>）に掲載します。

【その他】ハローワーク等の各種相談コーナーを設けます。

※小林会場のほか県内2会場でも開催されます。

[延岡会場] 8月3日（木）

[都城会場] 8月10日（木）

☎宮崎県雇用労働政策課

☎0985-26-7105

ご利用ください「中小企業融資預託夏季年末資金」

市では、中小企業の振興に寄与することを目的に、市内商工業者に対して、夏季および年末に必要な資金を融資します。

【受付期間】

[夏季資金] 9月29日（金）まで

[年末資金] 10月2日（月）～12月22日（金）

【申込方法】受付期間内に、借入申込書をえびの市商工会を經由して取扱金融機関に提出してください。

【融資対象者】市内商工業者

【資金の用途】運転資金

【融資限度額】200万円以内

【融資期間】融資実行日から4カ月以内※年末資金の返済期限は平成30年3月16日（金）まで

【融資利率】年3.3% ※うち2.9%の利子について、市に補助金申請できます。

【保証人】1人以上

【償還方法】取扱金融機関が定めています。

【取扱金融機関】高鍋信用金庫（えびの支店）

宮崎銀行（飯野支店）

☎市観光商工課 企業誘致・商工振興室

☎35-3727（直通）

中小企業大学校研修の案内

中小企業大学校人吉校では、経営者、経営幹部や後継者が事業承継を円滑に進めるための心構えと具体的な進

め方を体験しながら学び、自社の事業承継について検討する研修会を行います。

【研修テーマ】事業承継の進め方～大事に育てた会社の将来、考えてみませんか～

【開催日】8月7日（月）～9日（水）

【会場】中小企業大学校人吉校

【受講料】31,000円

【対象者】経営者、経営幹部、後継者およびその候補者

【申込締切】定員になり次第締め切ります

【講師】有限会社菌田経営リスク研究所 代表取締役 菌田 泰久氏

株式会社アダチ 代表取締役社長 足立 寛氏

いづか税理士事務所 所長 飯塚 貴司氏

詳しくは、以下までお問い合わせください。

☎独立行政法人 中小企業基盤整備機構 九州本部 中小企業大学校人吉校 研修課

☎0966-23-6851

放置自転車を処分します

市では、JRえびの飯野駅に公共自転車置場を設置していますが、放置されたままの自転車が施設の利用や景観上支障をきたしています。

所有者は、早急に自転車を引き取ってください。8月31日（木）までに引き取りのない自転車は、処分します。

☎市社会教育課 社会教育係

☎35-3719（課直通）

お詫びと訂正

6月に配布した、西諸地域在宅医療介護連携推進協議会発行の「まるごとにしもろ 在宅医療と介護」に誤りがありました。

25ページに掲載の病院・医院の表⑤えびの市立病院の診療科目に整形外科の記載漏れがありました。

お詫びして訂正いたします。

☎一般財団法人 西諸医師会

☎23-2113

人間ドックを補助します

市では、国民健康保険加入者を対象に、健康診査（人間ドック）を実施しています。6月1日から申し込み受付を行っていますが、人間ドックは定員に達していません（6月23日時点）。

人間ドックの受診を希望する人は、早めにお申し込みください。

| | |
|--------|--|
| 対象者 | 35歳～74歳までの国民健康保険加入者（ただし、市税および保険税を納期までに全額納付している世帯の人 ※申し込み時に納税状況を確認する同意書を書いていただきます） |
| 申込場所 | 市健康保険課医療保険係窓口 午前8時30分～午後5時 |
| 受診期間 | 平成30年1月31日（水）まで |
| 持参するもの | 認め印鑑（世帯主のもの）・国民健康保険被保険者証（対象者のもの）・特定健康診査受診券（40歳以上の人のみ） |
| 自己負担費用 | 8,163円（受診費用33,163円－市補助額25,000円） 人間ドック受診の際にお支払いください。 ※平成29年4月1日～平成30年3月31日の間に40歳になる人については無料（全額補助となります）。 |
| 検査項目 | 胸部レントゲン、胃透視または胃カメラ、便潜血、貧血検査、心電図、特定健診と同じ検査項目 |
| 注意事項 | ・人数に限りがありますので、先着順となります。 ・特定健康診査、脳ドックの重複受診はできません。 ・40歳以上の人は、申し込みの際、5月末に郵送した特定健診受診券（黄色）を回収します。 |

【受診できる医療機関】

えびの市立病院 ☎ 33-1023、えびのセントロクリニック ☎ 33-5777、えびの第一クリニック ☎ 33-0148、若葉クリニック ☎ 33-3838、前田医院 ☎ 35-1151、京町共立病院 ☎ 37-1011、渡辺医院 ☎ 37-1109

申し込み後は、必ず医療機関に事前予約をお願いします。

申・閩市健康保険課 医療保険係

☎35-3742（直通）

高額療養費の上限額が変わります

全ての人が安心して医療を受けられる社会を維持するために、高齢者と若者の間で世代間の公平が図られるよう、負担能力に応じた負担をいただく必要があります。

そのため、8月から、70歳以上の皆さんの高額療養費の上限額が下表のとおり変わります。

皆様のご理解をお願いします。

【自己負担限度額（月額）】

| 所得区分 | 外来（個人単位） | 外来＋入院（世帯単位） |
|---------|------------|--|
| 現役並み所得者 | 57,600円 | 80,100円 ※1 ＋医療費（10割分）が267,000円を超えた場合は、その超えた分の1% |
| 一般 | 14,000円 ※2 | 57,600円 ※1 |
| 低所得者 | 2 | 8,000円 |
| | 1 | 8,000円 |

※1:過去12カ月間で、同一世帯での自己負担限度額以上の支払いが4回以上あった場合、4回目以降の自己負担額は44,400円です。

※2:年間上限額は144,000円です。

閩市健康保険課 医療保険係

☎35-3742（直通）

国民健康保険限度額適用認定証の切り替え時期です

現在、お持ちの国民健康保険限度額適用（限度額適用・標準負担額減額）認定証は、7月31日の有効期限となっています。

8月以降も入院および外来で必要な人は、8月31日までに必ず更新手続きを行ってください。

【申請場所】市健康保険課 医療保険係

【申請期間】8月1日（火）～8月31日（木）

【手続きに必要なもの】世帯主の認め印鑑、世帯主および本人のマイナンバーカードまたは通知カード、認定証が必要な人の新しい被保険者証（7月下旬に郵送予定）、現在お持ちの認定証

【注意事項】※ご家族または代理人の人でも手続きはで

きます。8月中に切り替えを行わなかった場合、窓口での支払いが一部負担金（3割等）の金額に戻ります。

閩市健康保険課 医療保険係

☎35-3742（直通）

がん検診実施医療機関が一部変更になります

平成29年度がん検診実施医療機関の追加と取り下げがありました。

【追加】子宮がん検診

【医療機関名】小林市立病院 ☎23-4711

【取り下げ】クーポン乳がん（エコーのみ）

【医療機関名】桑原記念病院 ☎22-4138

閩市健康保険課 市民健康係

☎35-1116

認知症カフェ「よかところ」に参加しませんか

市では、認知症に関することや介護についての悩みなどを相談し合える「認知症カフェ『よかところ』」を定期的に開催しています。お茶を飲みながら催し物等を楽しめる集いの場です。ぜひ、ご参加ください。

【日程等】

| 期日 | 内容 | 場所 |
|----------|---|-----------------|
| 8月22日（火） | 「びっくり！わくわく！マジックショー」 ゲスト：佐々木さとみさん、前川洸くん（小学1年生） | 加久藤地区コミュニティセンター |
| 9月20日（水） | 「夏の疲れを吹き飛ばしましょう！ふくらはぎマッサージ」 講師：地域包括支援センター（保健師） | 飯野地区コミュニティセンター |

【時間】午前10時～午前11時30分

【参加費】1人100円（飲み物・お菓子代として）

【対象】認知症と診断された人や認知症のような症状がある人（診断の有無は問いません）または介護者、内容に興味のある人

【申込方法】当日参加もできますが、可能な限りそれぞれ

の開催前日までに、市地域包括支援センターに電話でお申し込みください。

申・閩市介護保険課 地域包括支援センター 担当：黒川・竹中

☎35-1112（課直通）

農作業中の熱中症対策をしましょう

夏場等の暑熱環境下での作業は、熱中症を生じるおそれがあります。農作業中の熱中症による死亡事故は、7・8月に屋外作業を行うときに集中して発生しています。

熱中症の予防は、水分をとること、体温の上昇を抑えることが基本です。

また、日々の体調管理は極めて重要です。高血圧症・糖尿病等の持病や睡眠不足、前日の飲酒、朝食の未摂取等は熱中症の発生に影響を与えます。

熱中症にならないよう、無理のない状況で作業を行うようにしてください。

【熱中症対策】

・日中の気温の高い時間帯を外して作業を行ってください。日中のシャベルを使った作業や草刈りは避けましょう。

・休憩をこまめにとり、水分補給を行いましょ。のどが渇いていなくても20分おきに休憩をとり、コップ1～2杯を目安に水分補給をしましょう。足がつつた場合は、0.1～0.2%程度の食塩水かスポーツ飲料を飲みましょう。

・熱中症グッズを活用しましょう。屋外では帽子、吸汗速乾素材の衣服、屋内では送風機やスポットクーラーなどを活用しましょう。

・単独作業は避けましょう。作業は2人以上で行うか、時間を決めてお茶を運び合うなど、定期的に異常がないか確認し合うようにしましょう。

・高温多湿の環境を避けましょう。作業場所には、日よけを設ける等、できるだけ日陰で作業をするようにしましょう。施設内では、断熱材を使用したり、風通しを良くしたりするなどして気温や湿度が高くなりすぎないようにしましょう。

閩市畜産農政課 農産園芸係

☎35-3744（直通）

お求めは県内で サマージャンボ宝くじ

今年のサマージャンボ宝くじは、1等・前後賞合わせて7億円です。サマージャンボミニ、サマージャンボプチも同時に発売されています。

宝くじの収益金は、各都道府県における前年度の販売実績に応じて配分され、市町村振興事業に使用されています。宝くじを購入するときは、ぜひ、宮崎県内でお求めください。

【販売期間】8月10日(木)まで

【抽せん日】8月20日(日)

☎市財政課 財政係

☎35-3716 (課直通)

市長等政治倫理審査会審査報告書の 要旨を公表します

えびの市長等政治倫理審査会は、6月16日、えびの市長とその配偶者の資産等報告書などの審査を行いました。審査報告書が市長宛てに提出されましたので、要旨を次のとおり公表します。なお、資産等報告書等と審査報告書は市総務課で閲覧できます。

【審査報告書の要旨】

【審査の対象】

条例に基づき市長が作成した市長とその配偶者に係る次の報告書

- (1) 資産等補充報告書
- (2) 所得等報告書
- (3) 関連会社等報告書

【審査結果】

各報告書について、証明書類に基づき確認、審査した結果、疑義なく適正に報告されているものと認められる。

☎市総務課 人事係

☎35-3711 (課直通)

ふるさと納税の協力事業者を募集

市では、ふるさと納税(寄附金)制度で一定額以上の寄附をされた人にお礼の品として特産品の進呈を行っています。

随時、進呈商品のリニューアルのために、お礼の品として進呈する商品やサービスを提供できる事業者を募集します。

えびの市の魅力を「味わってもらえる」「体感できる」「懐かしんでもらえる」商品や市のPRにつながる要素をもつ商品やサービスを提案してください。

【申込方法】えびの市ふるさと寄附金協力事業者申込書を市企画課定住対策係に提出してください。

※詳しくは、市ホームページ(<http://www.city.ebino.lg.jp/>)をご覧ください。

☎市企画課 定住対策係

☎35-3713 (直通)

ハチの巣の駆除は危険です。駆除専門業者に依頼しましょう。

毎年夏から秋にかけて、ハチの活動が活発になります。巣に気付いたら、むやみに近づいたり、いたづらをしてしたりしてハチを刺激しないように注意してください。

ハチに刺されると命を落とすことがあります。巣の駆除は、ハチの種類や場所によっては、危険を伴います。巣のある場所の所有者(管理者)から駆除専門業者へ依頼をしてください。

※市ではハチの巣の駆除は行っていません。

※駆除費用は、ハチの巣の状況や大きさにより異なります。直接、駆除専門業者にお問い合わせください。
※駆除専門業者については、以下までお問い合わせください。

☎市民環境課 生活環境係

☎35-3731 (直通)

参加しませんか「まちづくり講演会」

市およびえびの市自治会連合会では、地域リーダーの育成や幅広い視野でまちづくりのノウハウを学ぶことを目的に「まちづくり講演会」を開催します。ぜひ、ご来場ください。

【開催日時】8月10日(木) 午後7時～午後9時

【場所】市文化センターホール

【講師】「財光寺農業小学校」校長 二見 順雄^{よりお}氏(日向市)

【演題】「やりたいこと、やり残したものはありませんか。」

【入場料】無料

☎市民協働課 市民協働係

☎35-1118 (直通)

ご参加ください「議会報告会」

市議会では、「市民に開かれた議会、市民参加を推進する議会」を目指しています。今年度は、4つの中学校区単位で次のとおり議会報告会を開催します。多くの市民の皆さんのご参加を議員一同お待ちしております。

また、今年度は、これまでの「議会からの報告中心」を改め、たくさんの「市民の皆さんの多様なご意見を直接聞く」意見交換の場とし、出席した人との意見交換の時間を多く確保しています。

【日時および会場】

| 日時 | 校区 | 会場 |
|----------------------|---------|----------------|
| 7月27日(木) 午後7時30分～ | 飯野中学校区 | 飯野地区コミュニティセンター |
| | 上江中学校区 | 上江地区コミュニティセンター |
| 7月31日(月) 午後7時30分～ | 加久藤中学校区 | 市役所本庁1-1会議室 |
| | 真幸中学校区 | 真幸地区コミュニティセンター |

※いずれも2時間程度を予定しています。

※台風等で中止した場合のみ、8月4日(金)午後7時30分から、上表と同会場で開催します。

【内容】

①平成29年3月および6月定例会の概要報告、質疑応答

②出席者との意見交換

・共通テーマ「子育て支援・移住定住対策」

・地区別テーマ 未定(現在、地区内の自治会長などに依頼しています。)

・自由な意見交換

☎市議会事務局

☎35-3718 (直通)

メンテナンスのため老人福祉センターを休館します

老人福祉センター温泉設備のメンテナンスに伴い、7月28日(金)を休館とさせていただきます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

☎市福祉事務所 福祉係

☎35-1115 (直通)



◎今月の表紙

6月18日、道の駅えびのの南側のじよいふるたんぼで、田植え交流会が行われました。参加した子どもたちは、田植え、玉入れ、たんぼフラッグのどろんこゲームなどを楽しみました。

今月の納税

固定資産税 第2期

国民健康保険税 第1期

後期高齢者医療保険料 第1期

7月31日(月)までに納めましょう。

人口 18,861人(前月比-174人)

男性 / 8,873人 (-151人) 女性 / 9,988人 (-23人)

転入 / 23人 転出 / 174人

出生 / 4人 死亡 / 27人

世帯数 8,535世帯(前月比-155世帯)

(平成29年7月1日現在)

7月1日に、道の駅えびのの来場者が250万人を超えました。250万人目は、都城市の人でした。記念に贈呈されたステーキ用の宮崎牛にはたいへん驚いていました。(東)

飯 野高校と青年会議所の意見交換会の記事は、職場体験で飯野中学校2年の西田有李さんが取材をして、作成しました。(久保田)



写真:オオミズアオ (撮影:平成29年6月19日)

「オオミズアオ」

月の女神

夏、高原のさわやかな空気。平地の太陽の日差しからは信じられないほど快適です。散策中、木の枝に大型の美しいガを発見しました。オオミズアオです。夜行性のこのガは、夜間えびの高原を飛び回り、日中はここで夜を待つことに決めたのでしよう。

月の光を浴び優美に飛翔する様子から、ヨーロッパでは「月の女神」という名がつけられるオオミズアオ。英名も「Luna Moth (月のガ)」となります。光に集まる習性があり、街灯近くを飛び回る姿を見ることが出来ます。光を透かして見る水色の羽は羽衣のように美しく、まさに女神と呼ぶにふさわしい姿です。

正面から見ると、小型哺乳類のような顔をしているためかわいらしいです。しかしよく見てみると口がありません。成虫は飲まず食わずのため口が退化してしまっただけです。

夏の夜に舞い降りる女神オオミズアオ。今夜も美しい羽を広げて夜空を飛び回っているでしょう。
(文/えびのエコミュージアムセンター)

オオミズアオ チョウ目 ヤママユガ科
Actias aliena